令和8年度 第5回(9月)地域代表部会　議事録

日時：令和8年9月20日（日）13:00～14:30
出欠（町会代表）：

☑ 一丁目第一町会	☑ 一丁目第一自治会	☑ 一丁目第二管理組合	☑ 一丁目第三管理組合
☑ グランヴィル松葉自治会	☐ 北柏ライフタウン	☑ コープタウン北柏自治会	☑ エステ・コート北柏自治会
☐ 二丁目町会	☑ 三丁目町会	☑ 四丁目第一町会	☑ 四丁目第二町会
☑ 五丁目町会	☑ 五丁目第一自治会	☑ 五丁目第二町会	☑ 五丁目第三町会
☑ 六丁目町会	☑ 七丁目町会	☑＝参加町会　☐＝欠席町会	

1. 前回会議議事録について

前回の議事録が配布された。

2. 柏市民健康づくり推進委員改選

柏市役所健康増進課および松葉地域の松本ブロック長より、任期満了に伴う推進委員の改選について説明があった。
市内約230名の委員が、健康増進や地域のつながりづくりを目的に活動している。松葉地域では「赤ちゃんの集い」や文化祭での握力測定等を実施している。
松葉地域では現在10名が活動しており、今回2名が退任予定。町会ごとの定数はなく、地域全体での選出となるため、一つの町会から複数名の推薦も可能。性別を問わず推薦してほしいとのこと。
推薦方法は配布された手引きを参照し、候補者本人の意向を確認のうえ書類を提出する。選出が難しい場合や、受諾書・回覧用資料等が必要な場合は、市役所健康増進課または松本ブロック長へ相談すること。

3. 防犯協会松葉支部からの連絡

防犯指導員推薦書の提出が完了したとの報告があった。
10月6日に表彰式、委嘱式および講習会を開催予定。
各防犯指導員には必要資料が直接郵送されているため、町会側で別途対応する必要はないとの説明があった。

4. 松葉町ふるさと祭り

4-1.報告

ふるさと祭り当日に集められた熊本地震災害義援金を、日本赤十字社へ持参したとの報告があった。

4-2.各町会からの振り返り

各町会より、今年度のふるさと祭りについて報告および意見交換が行われた。
全体として、かき氷、駄菓子、くじ引き、光るおもちゃ、フランクフルトなど、子ども向けの商品や企画は好評であったとの報告が多かった。一方、ビールやノンアルコール飲料については町会によって売れ行きに差があり、特に缶ビール等が余ったケースもあった。今後は仕入れ量を少なめにし、必要に応じて近隣店舗で追加購入するなど、在庫を抑える方法も検討していきたいとの意見があった。
町会員向けの無料券・引換券については、概ね4～5割程度の利用であったとの報告があり、高齢者向けの無料提供や商品券・ゴミ袋等の配布など、各町会でそれぞれ工夫が行われていた。
各町会共通の課題として、役員や地域住民の高齢化、人手不足、搬入・設営作業の負担が挙げられた。自主防災組織や前年度役員、高校生・大学生などに協力を依頼している町会もあり、祭り運営を継続するためには、町会役員だけに負担を集中させない仕組みづくりが必要との意見があった。

また、フランクフルトの下処理を業者へ委託したり、事前配布を活用して当日の作業を減らしたり、売れ筋商品に絞って発注したり、新たにリヤカーを購入して搬入を効率化するなど、できるだけ運営負担を減らす工夫も報告された。

テントや備品の搬入についても高齢化に伴う負担が大きくなっており、簡易テントについては天幕を含めて借りることが可能との説明があった。

一方で、町会内には飲食出店や盆踊り、神輿など従来の祭りらしい企画を続けたいという意見もあり、役員の負担軽減と地域交流・伝統の継続をどのように両立させるかが今後の課題として挙げられた。

祭りへの参加経験がなかった役員からは、「実際に運営してみると大変ではあったが、参加してよかった」「地域交流を感じることができた」といった感想もあった。

開催時期について、柏まつりが9月開催となったことを踏まえ、ふるさと祭りについても暑さを避けた時期へ変更してはどうかとの意見も出された。

その他、町会テントの場所が分かりにくいとの意見もあり、会場内での案内方法についても改善の余地があるとの話があった。

5. 各部会からの報告

5-1.ふるさと祭りの総括

会長より、今年度のふるさと祭りについて総括があった。

今年は大きな問題はなく、落とし物や迷子も少なかったとのこと。

一方、祭り開催の数日前から場所取りをする人がおり、草刈り等の作業に支障が出ているとの苦情があった。今後、事前の場所取りを禁止する立て札等の設置を検討する。

来年度も基本的には今年度と同様の形で継続して実施していきたいとの意向が示された。

石田氏から、来年度も8月開催を予定しているとの説明があった。松葉町を離れた人が祭りの時期に合わせて帰省する可能性もあり、夏休み期間中に開催するメリットは大きいとの意見があった。

花火の時間については2件の苦情が寄せられた。19時30分頃には町会の出店も店仕舞いを始めることから、今後は2日間とも20時頃の実施とする案を検討している。

また、協賛金収入および祭りの支出について資料に基づき説明があった。赤字をできるだけ減らすため、今後は寄付・協賛金を増やす方法についても検討していく。

5-2. メール回覧板について

今後も登録者数を毎月資料へ掲載していくため、各町会で確認してほしいとのこと。

今後は町会独自の回覧物についても、メール回覧板を利用した配信を徐々に進めていく。発信者のメールアドレスを知らせれば、石田氏側で登録可能との説明があった。

5-1. 防災専門部会

12月6日に防災訓練を予定している。

内容は基本的に前年と同様だが、今年度は起震車が利用できないため、代わりに煙体験を実施予定。

詳細については来月改めて案内する。

5-2. 総務安全部会

ふるさと祭りの反省点やアンケート結果を整理し、来年度の運営に活かしていく。

また、自転車に関する法改正を受け、地域向けの講習が必要ではないかとの意見があり、防災訓練等の機会を利用して実施できないか検討する。

不審者に関する報告があったため、部会メンバー内で情報共有を行った。

5-3. 文化体育部会

松葉町文化祭について資料に基づく案内があり、参加者募集の呼びかけがあった。

5-4. 環境部会

ふるさと祭りのゴミ処理について、昨年度と比較して改善され、不法投棄も減少したとの報告があった。

環境施設見学会について、例年3月に実施していたが、今年度は1月に開催予定。

定員は20名だが、環境部員のみで10名程度の参加が見込まれているため、町会長や各町会で参加希望者がいれば、ぜひ参加してほしいとの案内があった。

5-5. コミュニティ部会

8日に高齢者部会と合同で、車いす・白杖体験を開催予定。

「まつば座談会」は約50名が参加。これまで良い意見が出ても十分に活かされていないとの課題があり、今後はテーマを絞るなど、より実効性のある開催方法を検討する。

5-6. 高齢者部会

先週土曜日に開催した講演会について報告があり、30名が参加した。

17日に開催したおしゃべりサロンでは、演奏会およびマジックを実施し、51名が参加した。モニターを活用したことで見やすくなり、大変好評であったとのこと。

15日には打楽器演奏を予定している。

5-7.その他

コミュニティスクール「まつば学園」について案内があった。

「まつばっこボランティア」を募集しており、学校活動を地域住民にも支援してほしいとのこと。

また、町会長を卒業式・入学式へ招待し、地域の子どもたちを知ってもらいたいとの話があった。

「まつばR」では毎週火曜日、高齢者・子ども向けの「みんなの居場所」を開催している。

6.その他質問等

明るい選挙推進委員会より、9月14日に松葉第一小学校6年生を対象とした選挙の出前授業を実施したとの報告があった。演説、投票、開票までを体験する模擬選挙を行った。

民生委員協議会より、文化祭で賞味期限が3か月以上残っている食品の寄付を募集しているとの案内があった。缶詰や菓子類など、調理不要で食べられる食品が特に求められている。未使用の粉ミルク等も募集している。

地域づくりコーディネーターの宮越氏より、「プラス10」地域活動支援金について案内があった。エントリーシートの締切は25日で、検討中の場合も早めに提出してほしいとのこと。

また、買取業者を装った不審者による在宅確認と思われる訪問や、住宅の表札・ポストへの不審なマーキング等について情報共有があった。

不審者を見かけた際、緊急性や不審性が高い場合は110番通報を行うこと。また、日頃から住民同士で挨拶をすることも防犯上の抑止につながるとの話があった。

7. 次回開催予定

次回の地域代表会は、10月18日（日）13時から開催予定。

書記：中道